



2012年度 図書館の歩み

図書館閲覧係(BookMark 担当) 近藤倫史

2012年度、図書館は従来のサービスをより高めながら、学外での活動も活発に行ってきました。

毎年恒例の図書館の利用方法や活用方法のガイダンスは、今年度も多数の参加がありました。初心者向けに図書館利用を教える基本ガイダンスや、学部によってデータベースや文献の入手方法などを解説する応用ガイダンス、受講者の質問や疑問にきめ細かにこたえる個人向けガイダンスを行いました。このほかに外部から講師を招いてデータベース講習会なども実施しています。

ガイダンス以外にも就職課と連携して就職支援のためのDVDの上映会を開催したり、面接・企業研究のための新聞記事検索を使った検索講座の開催など、卒業後のことも視野に入れた支援を行っています。

大学図書館は資料の貸出のほかにも、「学習をサポートする」という側面もっています。図書館カウンターでは、資料や情報検索のサポートやPC、データベースの利用方法を説明し、「自学自習」につながる支援をしています。10月にスタートした学生アドバイザーはカウンター脇の相談席に常駐し、論文やレポート作成の相談などを受け付けています。自身の経験も踏まえた学生ならではの視点で相談に答えています。

また、図書館の選書と学生のニーズをより近付けるための学生選書を2回実施しました。参加した学生からは「研究分野を広げられる選書ができた」などの声を聞くことができました。

学外の活動としては、昨年も参加した「知的書評合戦ビブリオバトル首都決戦」にエントリーし、学内での予選を経て、地区決選でおおいに健闘し存在感をアピールしました。このほか図書館総合展のポスターセッションにも初参加し、「とびだそう！ 大学図書館はもっともっとできる ～地域と共にある大学図書館をめざして～」をテーマに、地域における図書館の活動をポスターにしました。毎年参加の「図書館と県民のつどい埼玉」では「大学図書館のお宝お見せします」に漢方古書とデジタルアーカイブの展示を行い、SALAが紹介する埼玉公開講座パンフレットに本学の情報を提供しました。地域協力図書館との連携では、鶴ヶ島市立図書館、坂戸市立図書館の図書館まつり等の行事に参加し、貴重書の展示や大学の研究成果を紹介しました。また、合同主催の公開講座や実務者レベルの合同研修会を開催し、公共図書館との連携事業を進めています。

施設面では図書館内の無線LANエリアを整備し、スマートフォンなどのモバイル機器の利用にも対応しました。また安心して図書館を利用していただけよう、耐震補強工事を行い、3月末には終了する予定です。

2013年度は新たに4部屋となった6階グループ学習室や、改装で広くなった5階閲覧席、ホームページのリニューアルなど、システム、施設の両面からさらに便利な図書館をめざしていきます。

3月の開館日のお知らせ

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24/31	25	26	27	28	29	30

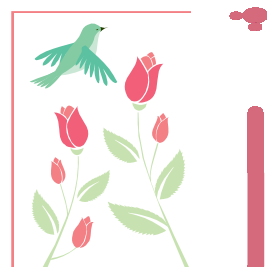
図書館開館時間

□=9:00~21:00

■=9:00~19:00

■=9:00~17:00

■=休館日です



図書館この一年

4月	<ul style="list-style-type: none"> ◆新入生オリエンテーション実施。ゼミ別ガイダンスを実施(年間を通して随時実施)。 ◆新任教員研修会において図書館利用法を説明。 	
5月	<ul style="list-style-type: none"> ◆「医中誌 Web」講習会実施。 ◆文化部連合会主催 JDS(Josai Discovery Show)展示会開催。 ◆図書館学生選書 2012 Part1 開催。15名の学生が参加し、79冊の本が選ばれました。 ◆「JCR」「EndNote」利用講習会を実施。 	
6月	<ul style="list-style-type: none"> ◆就職活動支援上映会開催、「就職活動のすべて」を上映。 就職課と連携し、プレゼン、グループディスカッション、面接などに役立つ映像資料を上映しました。また、続く7月にもインターンシップに関する上映を行い、就職活動を応援しています。 ◆「JDream II」「メディカルオンライン」利用講習会を実施。 	
7月	<ul style="list-style-type: none"> ◆就職活動支援上映会開催、「インターンシップのマナー」他を上映。 ◆「日経テレコン 21」を利用した就職活動セミナー、卒論・レポート作成セミナーを開催。 ◆就職活動支援上映会開催、「日経ビデオ就活シリーズ」を上映。 ◆「Cochran Library」利用講習会を実施。 ◆平成 23 年 11 月実施「図書館サービス向上のためのアンケート」結果を公開。 	
8月	<ul style="list-style-type: none"> ◆図書館内無線 LAN 利用範囲を拡大。 ◆教員免許更新講習の 1 部を図書館が担当。 ◆「知的書評合戦ビブリオバトル 首都決戦予選会 in 城西」を開催。 	
9月	<ul style="list-style-type: none"> ◆「知的書評合戦ビブリオバトル地区決戦」出場。 ◆国立女性教育会館所蔵のハラスメント関連図書を借り受け、展示会を開催。 ◆鶴ヶ島図書館まつりに参加して資料展示や学生による実演などを行いました。 	
10月	<ul style="list-style-type: none"> ◆学生アドバイザーサービス開始 図書館カウンター協相談席に常駐して学習支援を行う「学生が学生に相談できる」制度としてスタートしました。 論文作成のアドバイスや 文献の探し方、パソコンの利用法などをサポート、図書館員とも連携して支援を行っています。 ◆「JCR」「EndNote」利用講習会を実施。 ◆坂戸市立図書館に本学資料の漢方医学古書を貸し出し、展示。(10/27～11/9) 	
11月	<ul style="list-style-type: none"> ◆地域相互協力図書館合同主催公開講座「くすりにやさしく」開催。(講師: 従二副館長 会場: 坂戸市立図書館) ◆図書館学生選書 2012 Part2 開催。15名の学生が参加し、75冊の本が選ばれました。 ◆第 14 回図書館総合展ポスターセッションに参加。テーマは「地域社会と共にある大学図書館」。 ◆「日経テレコン 21」「日経 BP 記事検索」利用講習会を実施。 ◆耐震工事のため 4 階～9 階の利用を休止、食堂を開放。 	
12月	<ul style="list-style-type: none"> ◆「図書館と県民のつどい埼玉 2012」参加、漢方医学古書を展示。 ◆就職活動支援上映会開催、「日経ビデオ就活シリーズ」を上映。 ◆個人ガイダンスを実施。 ◆図書館防災研修実施。 	
2月	<ul style="list-style-type: none"> ◆学生アドバイザー2012 年度後期業務報告会を開催。 	
3月	<ul style="list-style-type: none"> ◆地域相互協力図書館合同研修会「破損本の修理法講座 実践編」を開催。 ◆経営学部入学前体験講座「レポートを書くための調べ物体験講座」実施。 ◆図書館運営・選書合同委員会、JURA 運営委員会を開催。 	

学生アドバイザー会議を開催

2月18日に学生アドバイザー会議を行い、学生アドバイザーのメンバーと意見交換を行いました。

10月に発足以来、学生アドバイザーへの相談件数は「論文作成のための文献調査」「PC操作の利用支援」など173件にのぼりました。

会議では、この半年の活動報告と、各アドバイザーから実際に活動してみて感じたこと、良かった点、悪かった点、疑問点などが出され、問題点については対応策などを検討しました。

アドバイザー同士の連携を強め、情報交換しながらアドバイスの質を高めたい

認知度を高めるために広報活動にも力を入れていきたいですね

先生や職員、先輩から活動していることで声をかけてもらえた

単位に影響することもあるTOEIC®の資料はもっと欲しい
PC関連の図書が古い

4階のような学習のための会話ができるスペースがもっとあるといい

雑誌はタイトル名順よりジャンル別に並んでいたほうが探しやすいと思う

図書館側からは「自身の経験をもっとアドバイスに活かせるのでは」などの提案を行い、アドバイザー制度の発展について議論を交わしました。

図書館は図書館員と利用者の双方が協力しあって作り上げていくものです。皆さんも図書館に意見や要望などぜひお寄せください。

今後もアドバイザーと協力しあい、改善に取り組んでいきます。

学生アドバイザー業務を終えて

経営学研究科1年 李海峰(JMBA大連理工大学交換留学生)

2012年10月から担当した学生アドバイザーの経験から、アドバイザー業務の感想と改善策を整理してみました。

アドバイザーとして、まず自分の長所と短所を明確にするべきだと感じました。同じ学生として「教える」のは簡単ではありませんので、得意な分野と教えにくい分野を考え、長所を発揮し短所は図書館スタッフから学んで補っていくことで、よりの確なアドバイスができるようになると思います。

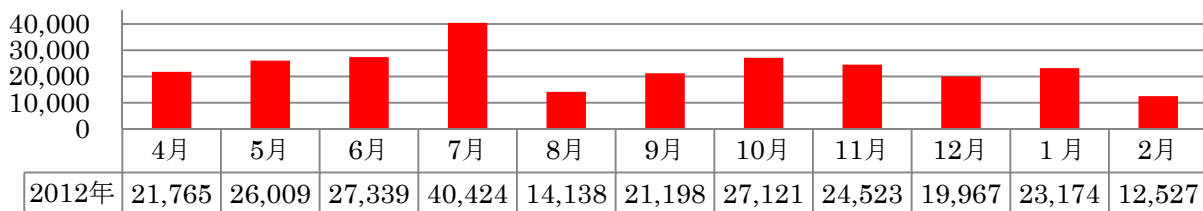
アドバイザー業務では情報の収集が重要になります。検索して図書館にない本は記録を残し、図書館で購入するときの参考にもできます。よく質問される事項を整理してマニュアル化すれば、今後のアドバイザー業務に役立つと感じました。

日々の業務をまとめ、アドバイザーメンバーが感想や提案を討論する定例会議も必要です。個人的なフィードバックもありましたが、多数で討論することにより活発で優れた提案が出るのではないのでしょうか。

評価制度に関しては、仕事に対して良いところは褒めて認めることでモチベーションがアップしますし、良いところは早く改善すべきです。

短い期間でしたが、学生アドバイザーを経験して確実に成長することができました。交換留学生なので3月で帰国するため、アドバイザー業務は終了となり大変残念に思っています。これからも図書館アドバイザーの活躍が、学生の学習の助けになることをこころから祈っています。

2012年度 月別入館者数



2012年度は2月25日現在で延べ258,125人の来館者がありました。震災の影響を受けた昨年度よりも来館者数は増え、例年通り試験期の7月に来館者数が増えました。11月末より耐震工事で4階～9階の利用を休止しているため、11月以降の来館者数が減少しています。3月末まで、丸正食堂の一部を学習席として開放し、対応していますがこの統計には含まれていません。

2012年度ガイダンス参加人数

経済学部	現代政策学部	経営学部	理学部	薬学部	短期大学	合計
314名	532名	627名	153名	466名	19名	2,111名

今年度のガイダンスは99コマ実施し、参加者は、前年度の2,025名からやや増加して2,111名でした。

このほか、新聞検索などのデータベース講習会を7回、個人向けのガイダンスには合計21名の参加があり、図書館資料の効果的な活用方法を紹介しました。

「Harvard business review」はWEBで閲覧できます。

冊子で購入していた「Harvard business review」が出版社の意向で図書館での購読ができなくなりましたが、契約している「Business Source Premier」(EBSCO 提供データベース)にて全文閲覧できます。

必ず「Business Source Premier」を経由して利用してください。「Harvard business review」に直接アクセスしてもフルテキストはご覧いただけません。

「Business Source Premier」は、図書館ホームページの「電子ジャーナルAtoZ」、またはOPACよりご利用ください。

卒業年次生の返却日は3月8日までです。

返却日は厳守してください。間に合わない場合は郵送での返却も受け付けています。

卒業後も図書館は使えます。

- カウンターで受付をすれば入館・閲覧は自由です。
- 同窓会会員証(卒業時に配布されます)を提示すれば、利用者カードを作成します。

図書館彙報

- 2月4日 埼玉県立滑川総合高等学校の教員2名が図書館を見学しました。
- 2月7日 日本医学図書館協会/日本薬学図書館協議会雑誌委員会に出席しました。
- 2月18日 学生アドバイザー会議を行いました。
第2回ハラスメント防止研修会に参加しました。
- 2月26日 英国化学会とのミーティングに出席しました。
- 2月28日 日本薬学図書館協議会関東地区協議会協力館会議に出席しました。